



気づき、考え、実行するために

校長 富士 健一

「いいかげんにしてください！」

数年前に熊本で大きな災害が起こった時、ある避難所に響き渡った一人の少女の声です。家屋の喪失や家族の安否不明によって大パニックに陥った大人たちが、あちらこちらで行政の人に食ってかかったりケンカを始めたりにして無秩序な状態がエスカレートしていきました。そんな中、大人に守られるべき立場の少女が我を忘れた大人たちに向けて叫んだ声が、避難所全体の空気を一変させました。体を震わせながら立ち竦む少女の姿を目にした大人たちは、冷静さを取り戻し、自分勝手な主張や行動を恥じ、どんな状況でもお互いが手を取り合って守るべきものを守らなければならないことに気づかされたのです。この出来事をきっかけに、その避難所は、絶望するほどの不幸を突然背負った被災者が集まる場所でありながら、互いを気づかい、自分のすべきことを考え、今出来ることをボランティアの人たちと協力して精一杯実行する人々の姿が広がる、素晴らしい場所になったそうです。

このエピソードは、「R5 青少年赤十字 (JRC) 小中学生トレーニング・センター (7/25 鯖江青年の家)」開講式で JRC 県指導者協議会長 (中藤小学校長) 佐藤勉先生が話された「開会のことば」を基に再構成したもので、参加した指導スタッフも子供たちも私自身も、人としてあるべき心と行動について深く考えさせられました。皆さんはこのエピソードを読んで何を感じ、何を思ったのでしょうか。

ところで、私は学校の教員になって約 30 年間、「人権 (human rights)」と「人道 (humanity)」について様々な研修や書籍を通して学んできました。今、校長として、世界人権宣言や子供の権利条約、ジュネーブ条約等の国際人道法に示された理念や精神を学校生活の様々な場面に置き換えながら、人権教育や道徳教育を通して日常的に培っていくことの重要性和必要性を強く感じています。中でも、赤十字の精神「人道・博愛」に基づいた JRC のスローガンでもある「気づき、考え、実行する」ことのできる人を育てたいと考えています。それは、人権感覚と人道の精神を併せ持った人々が増えさえすれば、人が引き起こす不幸な争いや過ちは減り、幸福と平和と安全と安心が近づいてくるはず、人の力ではどうすることも出来ない大きな自然災害に遭遇し絶望の淵に立たされた時でさえも、互いが思い合うことの大切さに「気づき、考え、実行する」人が増えることで、互いの命と存在の尊さを感じ合いながら、希望を持って生きることが出来るはず、そう思っているからです。

人は、気づけなければ、本当に必要なことを考えたり正しく行動したりせず、誤った考えでおかしな行動をしても反省は出来ません。気づけていても考えようとしなければ、自分で判断できずまわりに流されます。気づき考えていても実行しようとしなければ、理想ばかりを語ったり自分の意思とは違う動きに終始したりして後悔する結果を招いてしまいます。だから、この世界に生を受けた以上、「気づき」を得るために相手の心の声を敏感に受信できる心のアンテナを高く張って磨くこと、「考える」習慣を身につけること、「実行する」スイッチを ON にすることを、常に心がけていきたいものです。

一人の少女のエピソードを通して、私は、いつでもどこでもどんなときでも、誰よりも先におかしな状況であることに「気づき」、どうすべきかを「考え」、たった一人でも勇気を持って「実行」する自分でありたい、困難や不安を抱えた人の心の声にいち早く「気づき」、自分がすべきことを相手の立場になって「考え」、認め合い支え合う気持ちを持って「実行」する自分でありたい、どんな状況に置かれても自ら進んで「気づき、考え、実行する」ことが出来る、ボランティア・サービスの心に溢れた自分でありたいと、改めて思いました。さらに、「人権」と「人道」の意味を理解し、自身の心を見つめながら「未来は幸せ」を自らの手で掴もうとする自分であること、その価値観を大切に出来る人の輪を広げていくことを口名田小学校で目指したいと、強く思いました。

＜教職員の声＞ 9月 は 垣東 恵 (かきとう めぐみ) 先生のコーナーです。

【 体育大会の思い出 】

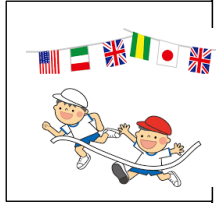
暑い日が続いた夏休みでしたね。夏休みが終わると、口名田小学校は体育大会が予定されています。私の体育大会についての最初の記憶は、小学校1年生の時の障害物競走です。かなり先をとがらせたとんがり帽子をかぶり、横向きに立てたはしごをくぐるという競技でした。1年生でしたが、練習の時に、どうしたら1位を取ることができるのか、一生懸命、作戦を考えました。「とんがり帽子だから、はしごより少し手前から頭を低くすればはしごに引っかからないで通れる！！」と自分の中で結論を出し、その走り方でチャレンジした結果、1位を取ることができました。普通の徒競走では、1位をとることができなかった私にとって、本当に嬉しかったことを覚えています。

また、小学校の体育大会は、午後は地区との合同でしたので、地区の競技にも出ましたが、みんなで和気あいあいと楽しんだ体育大会でした。6年生の時には「こんな楽しい体育大会はこれで終わりか。」と本当に寂しく感じたことを思い出します。

中学校では、(年齢が分かるかもしれませんが……) ピンクレディーが新曲を出すたびにみんなが踊りを真似していた時期でしたので、新曲をすぐに体育大会の応援にも取り入れていました。全員リレーも一喜一憂しながら応援していたことを思い出します。

このように体育大会にはたくさんの思い出があります。自分が子供だったころや教員になってから、我が子の体育大会など何十回と体育大会を経験してきました。いつも「体育大会は楽しいな！！」と思います。個人力(運動能力だけではありません。運も大きな味方です。)、集団力のぶつかり合いが、見ていてもやっけていても楽しいです。

さて、令和5年口名田小学校の体育大会「完全燃焼 ～力と絆の真剣勝負～」、子供たちのどんな活躍の姿が見られるか、とっても楽しみです！！



＜わたしのこえ＞ ～7月号返信より～

- ・ならっているプールをこれからもつづけてたいです。(2年)
- ・スイミーとこくごのテストでどっちも100てんとれたので、また100てんをとりたいです。(2年)
- ・むずかしいことは毎日あるけど、どうやって分かるようになるかを考えるのも楽しみの一つだと思います。SDGSは17こあって一つでも目標に取りくむと一人でも多くの心がすくえるから取りくんできたいです。(3年)
- ・校長先生ならぶんな毎日もなくせると思うのできたいしています(3年)
- ・プールがすぎだけどもぐるのがながてな時もありました。今はもぐれるようになり「プールはこんなかんじなんだ」って思いました。まわりの人がおうえんしてくれてうれしいなと思いました。(4年)
- ・ベンキョウで分からなくてだまっていた時、友達が「教えてもらってもいいんだよ」と言ってくれて心が温かくなりました(4年)
- ・私は図書委員で本が好きです。今年は好きな本以外も読んで、もっと本を好きになろうと思います。(5年)
- ・勉強がだんだんむずかしくなってきたけど、勉強についていけるようにがんばっています。(5年)
- ・タブレットのそう作を1年生に教えた時に、素直に聞いてくれてうれしかったです。また、ありがとうと言ってくれて心が温かくなりました。(6年)
- ・夏休みは自分のできていないところをできるようにしたいです。まとめる力をつける、低学年にも伝わるように指示する、自分で行動する力をつけられるように、指示することをがんばりたいです。自分の力でできない時はたよってみるという選たくしを増やして、たてわりをもっと良くしていきたいです。(6年)



－9月の行事予定－

- 1日(金)、4日(月) PTA登校指導
- 6日(木)委員会(係打ち合わせ)
- 7日(木)校内体育大会予行
- 8日(金)睡眠調査(～21日)
読み聞かせ(1,2,3,4年)
校内体育大会準備(6限)
- 9日(土)校内体育大会AM(予備日10日)
- 11日(月)体育大会の振替で休み
- 12日(火)谷田部ネギの伏せ替え(6年・3年)
- 13日(水)合同体育(陸上練習4,5,6年)
- 15日(金)学校集金日、いきいきチャレンジ(～21日)
陸上競技場練習①14:30～16:30
- 18日(月)敬老の日 ※16～17は放生祭
- 19日(火)月曜日課、全員下校 14:45
- 20日(水)陸上競技場練習②14:30～16:30
- 23日(土)秋分の日
- 27日(水)歯科検診(1,4年:3限)
陸上競技場練習③14:30～16:30
- 28日(木)SC訪問
- 29日(金)合同体育(陸上練習4,5,6年)
※28or29日…雲龍丸乗船体験(4,6年)



↓高学年は必ず書いておうちの方に見せ、提出しましょう。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとりせん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

＜わたしのこえ＞ 9月 ※こころがあたたかくなったこと、がんばったこと、やってみたいことなど、ぜひしようかいしてね。

ねん

なまえ：

<保護者の声>

～夏休み特別号返信より～



◇今月は、8/30,31の2日間に届けられた<声>のみ掲載しました。新学期早々に貴重な<声>、ありがとうございました。

【 全校（1～6年） 】

- * 自然教室、全員参加でき、みんな無事に帰ってこられて良かったです。楽しかったようです。
- * 初めてのお泊まり自然教室があり、たくさん遊んで学んで、自分たちで掃除し、とてもいい体験が出来たのではないかと思います。お世話になり、ありがとうございました。
- * 自然教室の海でゴーグルを落としたそうです。校長先生が深いところをもぐって取ってくれた！と大変喜んでいました。ありがとうございました。
- * 夏休みには、地域のいろいろな行事が復活し、とても充実していました。
- * プール遊びや川遊び、祭や花火など、夏らしいことがたくさんできたのでよかったです。
- * 4年ぶりに夏休みに泊まりの旅行に行きました。マスクなしで出かけ、食事中も楽しく話し、アトラクションに乗った時はおもしろい叫びました。当たり前なことを当たり前に出る喜びを感じました。
- * 今年の夏休みは少年野球に熱中しました。猛暑の中、グラウンドを駆け回り、白球を負う子供たちの姿に親も夢中で応援しました。チームメイトとの絆も深まり充実した夏でした。
- * 夏休みの思い出…野球一色でしたが、でっかい花火を見に行けてよかったです。
- * アコーディオンの正しい持ち方すら分からない状態から始め、少しずつ毎日、朝・夕方に練習を続けて、何とか通してひけるようになりました。まだまだ練習が必要ですが、ひけるようにならなかったらどうしようと不安だった初めのころにくらべ、こつこつ努力を続ければ成果が出るということが子供なりに実感でき、自信がついたように思いました。音楽会、楽しみにしています。
- * 夏休み中、子供の水難事故のニュースを何件も見て、とても悲しくなりました。毎年のようにニュースになる子供の水難事故…。自分の子供と同じ年の子が亡くなり、海や川で遊ぶ時は子供たちの楽しむ姿を見てこちらも楽しい気持ち半分、何かあったらどうしたらよいか、どう対応すべきか、ということが常に頭にある状態でヒヤヒヤすることも多くなりました。何をしても危険が伴うことを、子供たちと過ごす日々で感じさせられます。
- * 「もう一度やってみる」その心が人としての根っこを作ると聞いたことがあります。泣きながら跳び箱に何度も向っていった経験を大切に、大人になって行ってほしいです。
- * 夏休み、体調を崩すことなく元気に過ごせました。残り少ない6年生生活、小学校生活。充実したものになるよう、サポートしたいと思います。
- * 夏休み、だらだらと過ごしていました…。2学期が始まり、運動会の練習も始まりますが、まだまだ暑いので、少しずつ体力を戻しつつ、学校生活を送ってほしいと思います。
- * 長いようで短い夏休みが終わり、次のイベントは運動会。子供たちには熱中症に気をつけながら、思いっきりenjoyしてもらいたいです♡



<わたしのこえ 夏休み特別号返信より>

- * 「いかのおすし」をぜんぶまもられてよかったです。やってはいけないことをかながえられてよかったです。
- * 夏休みは自分の事だけでなく、相手の事や他の人の事を考える時が多かったです。体育大会の事はなかなか決まらず大変でした。
- * 健康面で規則正しい生活をする事ができました。*夏休みががんばったことは宿題です。*運動をがんばりました。
- * 思い出は花火を見たことです。*たん生日にレゴランドに行ったのが思い出に残りました。
- * 自然教室が思い出に残りました。みんなと協力して活動したりとまったりするのが楽しかったです。
- * 思い出に残ったのは自然教室でたくさん生き物を見つけたことと、北海道に行ってたくさんホテルにとまったことです。
- * 毎日、朝と夜アコーディオンの練習をがんばりました。上手になったねと言われてうれしかったです。
- * 家族でナガシマスパーランドに行ったことが心に残りました。宿題のドリル系を早く終わらせるのをがんばりました。
- * 遠くてなかなか行けない福井市のネコカフェに行って、ほ金をわけてとてもうれしかったです。
- * 初めて釣りに行きました。アジをさばけるようになったのでうれしいです。104匹も釣れてびっくりしました。
- * 6年のみんなと川に行ったり、三重県で遊んだりしました。バーベキューやUSAでボーリングやダーツをしました。
- * 奈良に住んでいる親戚が小浜に来て、久しぶりに会ったのでとても嬉しかったです。
- * 京都に行きました。ぼうしを買ってもらったり、夜ご飯にサイゼリアに行ったりして楽しかったです。
- * かわそ祭り・はまかせ通り祭り・あすなろ夏祭り・いきいき祭りで、フラダンスをおどったことが夏の思い出です。
- * 家族と海に行った時に、海鳥がテントに来てはなれなかったのが思い出です。
- * 大阪に行ってユニバーサルスタジオジャパンでいろいろなアトラクションにのって楽しかったことが思い出です。
- * しばまさに行ったことと大阪に行ったことが思い出です。*お祭りや夕すみ会で思い出を作りました。

.....きりとりせん.....

<保護者の声> 9月 ※感想やご意見、ご要望など、ぜひお書きの上、ご提出ください。(一部紹介させていただきます。)

年 保護者氏名：

【生徒指導コーナー】—体育大会に伴う暑さ対策について—

40日間の夏休みを終え、8月30日（水）から第2学期をスタートさせて3日目となりました。お子様は、休み中の生活から、うまく切り替えることが出来ていますでしょうか。

さて、この夏は35度を超える猛暑日が多く、子供たちは暑さを避け、激しい運動をすることなく過ごす日が多かったものと推察します。9月に入ってもしばらくは激しい暑さと対峙しなければならない日が続く見込みです。そんな中、昨日から早速、体育大会の練習が始まり、今後、グラウンドや体育館での活動が増えていきます。今のところ、延期や中止はせず、予定通り9月9日（土）の午前中に体育大会を行いたいと考えています。そこで、子供たちの命を守ることを大前提に、充実した思い出深い体育大会にするために、教職員間で共通理解し、環境を整えたり子供たちに指導したりしている具体的対策を下記に記載します。ご家庭でも、子供たちの様子をよく見ていただき、気がかりなことがあれば、学校までご連絡ください。

<毎日の生活における対策>

- ・規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）の指導を強化し、熱中症予防への意識を高めます。
- ・体操服登下校（7/3～10/6）を継続・推奨し、班長を中心に水分補給の声かけを行います。
- ・登下校時や外活動では帽子をかぶるようにしています。
- ・朝、帰りの会での健康観察に加えて、担任や教科担当がこまめな健康観察を行います。
- ・外活動や体育館での活動の際は、45分の授業内に何度かクーリングタイムを設け、水分補給と休憩の時間を確保します。休み時間には、携帯用ミストや扇風機を活用して体温を下げます。
- ・8/31から全校一斉クーリングタイムを設け、生活放送委員による朝の放送で休み時間毎の水分補給を呼びかけ、業間とチャレンジタイム前に健康委員が放送で水分補給を促します。
- ・体育大会終了までは、休み時間の体育館・グラウンドでの遊びを制限し、休憩時間とします。
- ・2学期開始から体育大会当日まではスポーツドリンクの持参を可能とします。
- ・塩分補給、糖分補給が出来るよう、塩タブレットやゼリーを準備し、必要に応じて配付します。
- ・クールダウン用の氷や水、経口補水液、スポーツドリンクを保健室冷蔵庫に常備します。
- ・クーラーボックスを活用し、冷却したものを活動場所に持って行けるようにします。
- ・保健室をエアコンで常時冷やしておくとともに、AEDの持ち出しがすぐ出来るようにします。
- ・児童玄関に大型扇風機（ミスト機能付）、体育館入り口と体育館内に大型扇風機を設置します。
- ・暑さ指数を示すPCを児童玄関に設置して熱中症警戒レベルの確認を行い、市内警戒アラート発令状況と合わせて、活動の制限・変更・短縮・中止を検討し、適宜必要な対応を取っていきます。

<体育大会練習時の対策>

- ・暑い場所で長時間連続して練習を行わないよう、時間割や時程、練習方法を工夫していきます。
- ・全体での準備運動の練習は行わず、開閉会式練習は必要最小限に止めます。最初の週に行う応援やよさこいの練習はエアコンの効いた部屋（音楽室・メディアルーム・教室）で行います。
- ・予行練習は出入りや準備の確認を主目的として内容の精選と時間短縮を図るとともに、クーリングタイムを設けて水分補給を行い、休憩時間や練習後に塩タブレットやゼリーを配付します。

<体育大会当日の対策> ※天候・暑さ指数の状況によって、延期・中止・変更を検討

- ・校舎内で学年ごとに準備運動を済ませて集合します。開閉会式はテント内でイスに座って整列し、代表児童のみ前に出て、短縮して（校長挨拶・PTA会長講評なし、休憩時放送で来賓紹介）行います。待機時間短縮のため選手集合場所は設けず、各色テント横に整列して入場します。
- ・児童玄関前と本部テント付近に大型扇風機を、本部テントにWBGT計とAEDを設置します。
- ・クーリングタイムを2回設けて休憩と水分補給を行い、塩タブレットとゼリーを配付します。
- ・各テントに携帯ミストを設置し、担当教員と6年生が適宜使用できるようにします。

【お知らせ】

8月1日より養護助教の音頭 美江先生に代わって、養護教諭の藤森 真唯（ふじもり まい）先生が育児休暇を終えられて学校に復帰されています。4年生以上の子供たちとは再会、3年生以下の子供たちとは初めましてです。若さとお母さんになられた経験を生かして、健康面を中心に活躍していただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。